

簡易な収入額の申立書 (申請者本人用) 【公的年金給付等受給者】

記入例

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用）」も併せてご提出ください。
- 下記にある③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

①申請者の前々年(令和3年1月～令和3年12月)の年間収入の内訳をご記入ください。

		※年間の額をご記入ください。										金額	円	
養育費【A】												0		令和3年1月から令和3年12月の1年間に受け取った養育費 例) 月額5,000円であれば 5,000円×12か月=60,000円
給与収入【B】		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0			令和3年1月から令和3年12月の1年間に お勤めされていた場合、収入がわかるものを添付し、その額を記入します。 (お勤めされていない場合は、0円と記入してください。)
事業収入又は不動産収入【C】												0		※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 (a-b)		1	0	4	8	5	0	0						※「年金収入【a】－児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。
年金収入【a】		1	2	3	1	5	0	0						令和3年1月から令和3年12月の1年間に受け取った年金について、その額がわかるものを添付し、記入します。 (年金決定通知書、年金振込通知書のほか、振込のわかる通帳でも可能です。年金額がわからない場合は、年金事務所にご確認ください。)
児童扶養手当相当額【b】		1	8	3	0	0	0							※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する額をご記入ください。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表 (年額)

令和3年12月31日時点での児童数	支給額 (年額)	※参考 (月額)
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
✓ 児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円 (年額) を加算してください。

下の表を参考に、令和3年12月31日時点の児童数の支給額 (年額) を記入してください。

②前々年(令和3年1月～令和3年12月)の年間収入の合計額をご記入ください。

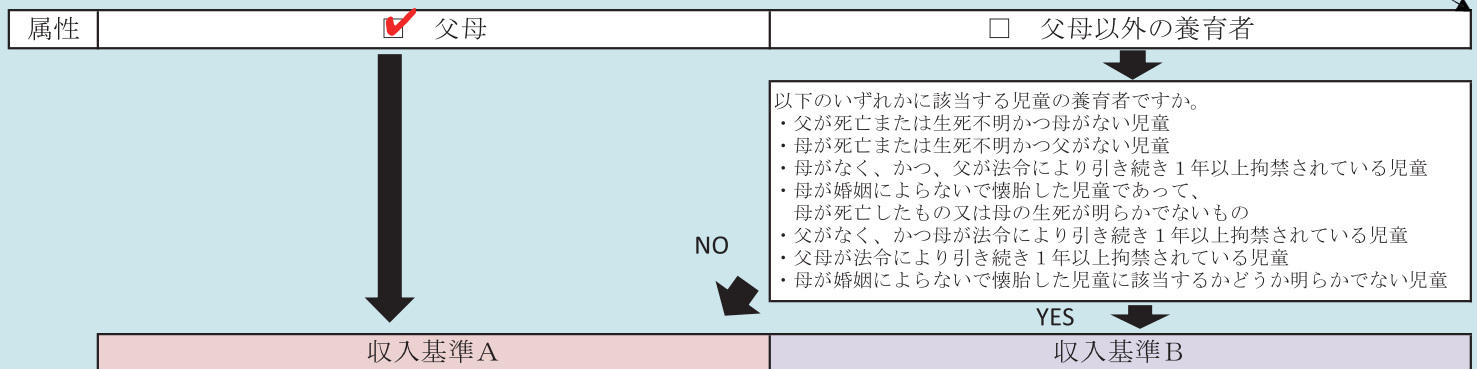
年間収入額 (A+B+C+D)		2	0	4	8	5	0	0			円	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。
--------------------	--	---	---	---	---	---	---	---	--	--	---	----------------------

(次ページに続きます。)

③要件に該当するか確認してください。

孫・甥等を養育している場合は、こちらを選択してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族（児童含む）または養っている親族以外の児童（令和3年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準 A の方			
	フリガナ 氏名	該当する場合は◎または○	
		16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上の親族、配偶者 (○)
1	○ ○ ○ ○	◎	
2	○ ○ ○ ○		
3			
4			
5			

例えば、親（祖父母）と同居していても、申請者が養っていない場合は記載不要です。

収入基準 B の方		
	フリガナ 氏名	該当する場合は○
		70歳以上（配偶者以外）の親族
1		
2		
3		
4		
5		

請求者が養育者（親以外）で、妻や対象児童を養育している場合は記入してください。

(3) (2) でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0 人	3,114,000円
	1 人	3,650,000円
✓	2 人	4,125,000円
	3 人	4,600,000円
	4 人	5,075,000円
	5 人	5,550,000円
	人	円

上の表で児童2人を扶養していると回答しているため「2人」にチェックします。

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0 人	3,725,000円
	1 人	4,200,000円
	2 人	4,675,000円
	3 人	5,150,000円
	4 人	5,625,000円
	5 人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3) で選択した基準額	4,125,000 円
ii (2) の◎の数×150,000円	150,000 円
iii (2) の○の数×100,000円	0 円
収入基準額 (i + ii + iii)	4,275,000 円
∇	
年間収入額 (表面の②)	2,048,500 円

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii)	円
∇	
計算した金額を記入し、年間収入基準額を下回っていることをご確認ください。	円

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。詳しくはお問い合わせください。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- ✓ 【要件】に該当しています。 ✓ 収入額が分かる書類(課税証明書や年金額改定通知書等)を提出しています。
- ✓ 本申立の内容に相違ありません。

令和 ○年 ○月 ○日

申請者氏名 ○ ○ ○ ○

記入した内容、添付書類を確認し、チェックを入れてください。最後に記入日と署名をしてください。